

「自己免疫性膵炎の再発に対するステロイド維持療法の有用性についての臨床試験」
 試験開始後 48 ヶ月時（2013 年 4 月 1 日）中間解析
 再燃の有無、重篤な有害事象、重要な副作用の有無についての調査票

エントリーした症例について、2013 年 4 月 1 日時点での下記 3 項目の有無をご記入下さい。

施設名・科名		試験担当医師名	
臨床試験番号			
性別・生年月日・年齢			
プロトコール治療群	<input type="checkbox"/> a. 維持療法継続群 <input type="checkbox"/> b. 維持療法中止群		

- (1) 再燃の有無： 再燃あり 再燃なし
 （ありの場合、再燃を確認した日付を記入し：20__年__月__日、
 下記の該当項目（複数回答可）にチェックして下さい）

「再燃」とは、膵病変の再燃または膵外病変の合併を来たすこととする。

- 膵病変の再燃：

緩解導入治療が有効であった被験者で、観察期間中、緩解時に比して膵の再腫大および膵管の再狭細を示す。ただし、膵管像は ERCP に加え、MRCP による診断を可とする。

- 膵外病変の合併；

硬化性胆管炎を含む膵外病変の合併によりステロイドの増量あるいは再投与が必要。

- (2) 重篤な有害事象の有無：
 重篤な有害事象あり 重篤な有害事象なし
 （ありの場合、下記の該当項目（複数回答可）にチェックして下さい）

重篤な有害事象

- 死亡にいたるもの
 （試験薬投与中又は最終投与日から 30 日以内の全ての死亡。試験薬との因果関係は問わない。）
 生命を脅かすもの（grade 4 の毒性を含む。試験薬との因果関係は問わない。）
 治療のために入院または入院加療期間の延長が必要なもの
 永続的または重大な障害/機能不全に陥るもの
 後世代における先天異常を来たすもの
 その他の重大な医学的事象（永続的な障害・機能不全に至らないような処置が必要な場合）

- (3) 重要な副作用（未知の有害事象）の有無：
 重要な副作用あり 重要な副作用なし

重要な副作用とは、未知（予想されない）で、中等度以上かつ本試験の試験薬との因果関係が否定できない有害事象である。未知とは、試験計画書「11.4 予想される有害事象とその対処法」に記載されていないことを示す（注；プレドニン投与に伴う有害事象、自己免疫性膵炎の増悪に伴う有害事象（糖尿病を含む）は予想される有害事象として記載されています）。また、中等度とは CTCAE v3.0（試験計画書 10.1. を参照）の Grade 2 以上を目安として、軽度（grade 1）・中等度（grade 2）・重度（grade 3）の 3 段階評価で中等度（grade 2）以上と判断されたものと定義する。

参 考

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）
難治性瘧疾患に関する調査研究班
研究代表者：下瀬川徹

平成 25 年度 第 1 回研究打ち合わせ会
プログラム

日 時：平成 25 年 7 月 1 日（月） 10：30～17：33

会 場：ステーションコンファレンス東京
千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 6 階 602
TEL 03-6888-8080（代表） FAX 03-6888-8062

【 発表に関するお願い 】

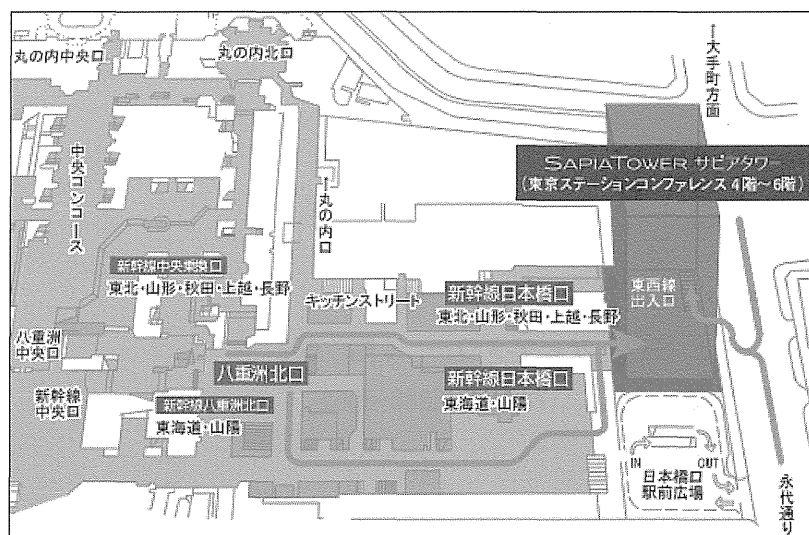
1. 発表データは、あらかじめ平成 25 年 6 月 20 日 (木) 12 : 00までに難治性膵疾患に関する調査研究班事務局 (suizo@gastroente.med.tohoku.ac.jp) まで e-mail にてお送りください。
2. PC (Windows に限定)、PowerPoint2007による、プレゼンテーションのみとします。
3. 発表時間を厳守願います。
(共同研究は 5分、各個研究は 3分となっております)

【 研究分担者の皆様へ 】

研究分担者打ち合わせ会会場は、第1回研究打ち合わせ会 会場隣の 602A 会議室 となります。
ご留意ください。

【 会場案内 】

サピアタワー周辺地図



サピアタワー6階

新幹線東京駅日本橋口ー徒歩1分 東京駅八重洲北口ー徒歩2分

※ 地下2~3階に駐車場がございます。(300円/30分)

※ クロークはございませんので、ご了承ください。

[1] 急性膵炎—共同研究 10:32~12:03 (発表 5 分、質疑 2 分)

1. 急性膵炎、重症急性膵炎の全国調査

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)

濱田晋、正宗淳、廣田衛久、
菊田和宏、佐藤賢一、佐藤晃彦、
辻一郎、栗山進一

2. 包括的診療報酬制度における重症急性膵炎の適切な診断分類と点数の提言

研究分担者 伊佐地秀司 (三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学)

安積良紀、武田和憲、江川新一、
古屋智規、糸井隆夫、伊藤鉄英、
片岡慶正

3. 急性膵炎重症化の新規予測マーカーの開発：多施設共同研究概要、進行状況

研究分担者 真弓俊彦 (産業医科大学医学部救急医学講座)

下瀬川徹、伊佐地秀司、伊藤鉄英、
片岡慶正、桐山勢生、武田和憲、
竹山宜典、古屋智規、廣田衛久、
峯徹哉、安田英人、斎藤伸行、
白井邦博、横江正道、染谷一貴

4. 急性膵炎における尿中 trypsinogen2 および尿中 TAP 測定の新施設検討

研究分担者 片岡慶正 (大津市民病院、京都府立医科大学消化器内科学)

保田宏明、十亀義生、竹山宜典、
武田和憲、伊藤鉄英、真弓俊彦、
伊佐地秀司、峯徹哉、北川元二、
桐山勢生、阪上順一、正宗淳、
下瀬川徹

5. 急性膵炎重症化早期予知としての perfusion CT の有用性に関する研究

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

伊藤鉄英、乾和郎、片岡慶正、
竹山宜典、木原康之、阪上順一、
峯徹哉、五十嵐良典、木村憲治、
森岡千恵、桐山勢生、田妻進、
吉田仁、児玉裕三、廣田衛久、
下瀬川徹

6. 急性膵炎・重症急性膵炎治療における抗菌薬の最適使用に関する指針の作成

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

伊藤鉄英、伊佐地秀司、武田和憲、
佐田尚宏、阪上順一、古屋智規、
下瀬川徹

7. 重症急性膵炎における腸管対策としての経腸栄養

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

横江正道、真弓俊彦、伊藤鉄英、
伊佐地秀司、武田和憲、下瀬川徹

8. 膵感染性膵壊死に対する低侵襲治療に関する指針の作成

研究分担者 佐田尚宏 (自治医科大学消化器・一般外科)

伊佐地秀司、糸井隆夫、木原康之、
桐山勢生、武田和憲、竹山宜典、
真弓俊彦、安田一郎、兼田裕司

9. 膵仮性嚢胞の内視鏡治療のガイドライン・感染性膵壊死に対する低侵襲治療に関する指針
合同WGの進捗状況

研究分担者 糸井隆夫 (東京医科大学消化器内科)

白鳥敬子、乾和郎、佐田尚宏、
廣岡芳樹、入澤篤志、五十嵐良典、
吉田仁、菅野敦、北野雅之、
祖父尼淳

10. ERCP 後膵炎のガイドライン作成

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、木田光弘、花田敬士、
山口武人、伊藤鉄英、森實敏夫、
菅野敦、宮川宏之、川口義明、
杉森一哉

11. ERCP 後膵炎の疫学調査

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、小俣富美雄、伊藤鉄英、
五十嵐良典、入澤篤志、大原弘隆、
川口義明、木田光弘、宮川宏之、
吉田仁、西森功、花田敬士、
森實敏夫、下瀬川徹

12. ERCP 後膵炎の重症度判定におけるプロカルシトニン、IL-6、HMGB1、sCD14-ST の有用性
に関する多施設共同臨床研究

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、小俣富美雄、伊藤鉄英、
入澤篤志、大原弘隆、川口義明、
木田光弘、宮川宏之、吉田仁、
西森功、花田敬士、森實敏夫、
真弓俊彦、下瀬川徹

13. 急性膵炎・重症急性膵炎の治療と予後に関する国際比較

研究分担者 阪上順一（京都府立医科大学消化器内科学）

片岡慶正、十亀義生、保田宏明、
児玉裕三、辻喜久、平野賢二、
武田和憲、竹山宜典、伊佐地秀司、
丹藤雄介、真弓俊彦、江川新一、
北川元二、佐藤晃彦、古屋智規、
吉田仁、正宗淳、下瀬川徹

14. 急性膵炎における血液浄化療法の実態と有効性に関する調査

研究分担者 杉山政則（杏林大学医学部外科）

鈴木裕、伊佐地秀司、阪上順一、
竹山宜典、真弓俊彦、古屋智規、
吉田仁、下瀬川徹

[2] 急性膵炎—各個研究 12:03~12:33（発表3分、質疑2分）

15. 重症急性膵炎における急性血液浄化法, Plasma Dia-filtrationの検討

研究協力者 古屋智規（秋田赤十字病院総合診療科）

江口豊、中永士師明、吉岡豊一、
畠山卓

16. 膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）と急性膵炎

研究分担者 木村理（山形大学医学部外科学第一講座）

手塚康二、渡邊利広、平井一郎、
菅原秀一郎

17. DPCデータを用いた急性膵炎の治療法の評価

研究分担者 真弓俊彦（産業医科大学医学部救急医学講座）

染谷一貴、村松圭司、松田晋哉、
伏見清秀

18. DPCデータを用いた急性膵炎の臨床指標の評価

研究分担者 真弓俊彦（産業医科大学医学部救急医学講座）

横江正道、村松圭司、松田晋哉、
伏見清秀

19. 医療資源投入量からみた急性膵炎重症度分類の再考

研究分担者 伊佐地秀司（三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学）

飯澤裕介、安積良紀、岸和田昌之、
臼井正信、櫻井洋至、田端正己

20. 急性膵炎“超”発症早期における Perfusion CT の有用性と限界

研究協力者 児玉裕三（京都大学医学部消化器内科）

辻喜久、千葉勉

12:33～13:13 昼食 （研究分担者打ち合わせ会／602A 会議室）

[3] 慢性膵炎—共同研究 13:13～14:37（発表5分、質疑2分）

21. 慢性膵炎の実態に関する全国調査

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

廣田衛久、正宗淳、菊田和宏、
木村憲治、辻一郎、栗山進一

22. 慢性膵炎遺伝子解析の全国展開

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

正宗淳、糸潔、片岡慶正、
伊藤鉄英、竹山宜典、丸山勝也

23. 国際比較を目指した若年性膵炎の実態調査

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

正宗淳、菊田和宏、中野絵里子、
糸潔、濱田晋

24. Elasticity Imaging (shear wave 法) を用いた慢性膵炎例における膵弾性率の評価

研究分担者 廣岡芳樹（名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部）

桑原崇通、正宗淳、伊藤鉄英、
竹原康雄、堀口明彦、山口武人、
入澤篤志、糸井隆夫、春日井俊史、
石川卓哉、桐田暁子、小嶋聡一、
伊藤裕也、下瀬川徹

25. 「膵石症の内視鏡治療ガイドライン」の改訂

研究分担者 乾和郎（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院消化器内科学）

五十嵐良典、入澤篤志、大原弘隆、
田妻進、廣岡芳樹、藤田直孝、
宮川宏之、佐田尚宏、下瀬川徹

26. 早期慢性膵炎の前向き予後調査および多施設共同ランダム化試験

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科）

五十嵐久人、正宗淳、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

27. 慢性膵炎の断酒・生活指導指針

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科）

脇岡真之、李倫學、五十嵐久人、丸山勝也、下瀬川徹

28. 膵性糖尿病の診療指針

研究分担者 木原康之（北九州総合病院内科）

伊藤鉄英、江川新一、阪上順一、丹藤雄介、成瀬達、下瀬川徹

29. 膵癌の疑いで切除された慢性膵炎(非膵癌)症例のProfile調査

研究分担者 佐田尚宏（自治医科大学消化器・一般外科）

黒河内顯、笠原尚哉、兼田裕司、遠藤和洋、小泉大、安田是和

30. 慢性膵炎と膵癌の関連性に関する調査研究：慢性膵炎手術が発癌防止に及ぼす影響

研究分担者 田中雅夫（九州大学大学院医学研究院臨床・腫瘍外科）

上田純二、大塚隆生、下瀬川徹、徳永章二

31. 新しい膵外分泌機能検査法の開発

研究分担者 丹藤雄介（弘前大学大学院保健学研究科生命医療科学領域）

今昭人、柳町幸、松本敦史、佐藤江里、松橋有紀、田中光、近澤真司、中村光男、下瀬川徹、ワーキンググループ委員

32. EUS-elastographyによる膵線維化の定量的診断：“膵線維化の鋭敏な検出法の開発”に向けて

研究分担者 廣岡芳樹（名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部）

伊藤裕也、正宗淳、伊藤鉄英、竹原康雄、堀口明彦、山口武人、入澤篤志、糸井隆夫、春日井俊史、石川卓哉、桐田暁子、小嶋聡一、桑原崇通、下瀬川徹

[4] 慢性膵炎—各個研究 14:37~14:47（発表3分、質疑2分）

33. 慢性膵炎合併膵癌におけるDNAメチル化異常の解析

研究分担者 杉山政則（杏林大学医学部外科）

中里徹矢、鈴木裕、横山政明

34. 膵切除後膵液漏の予後因子に関する解析
研究分担者 竹山宜典（近畿大学医学部外科学）

亀井敬子、荒木麻利子、中多靖幸、
石川原、中居卓也

14:47～15:07 コーヒーブレイク

15:07～15:12 事務局連絡

[5] 膵嚢胞線維症－共同研究 15:12～15:40（発表5分、質疑2分）

35. 膵嚢胞線維症（嚢胞性線維症 CF）の新規承認薬の現況
研究分担者 成瀬達（みよし市民病院）

石黒洋、山本明子、吉村邦彦、
正宗淳、下瀬川徹

36. 登録制度を利用した膵嚢胞線維症（嚢胞性線維症）の調査研究
研究分担者 石黒洋（名古屋大学総合保健体育科学センター）

山本明子、中莖みゆき、成瀬達、
吉村邦彦、菊田和宏、正宗淳、
下瀬川徹

37. 膵嚢胞線維症（嚢胞性線維症 CF）の重症度の評価：膵外分泌機能
研究分担者 成瀬達（みよし市民病院）

石黒洋、山本明子、近藤志保、
吉村邦彦、藤木理代、北川元二、
菊田和宏、正宗淳、下瀬川徹、
CF 登録制度のメンバー

38. 膵嚢胞線維症（嚢胞性線維症 CF）の栄養状態の評価
研究分担者 成瀬達（みよし市民病院）

藤木理代、石黒洋、山本明子、
近藤志保、北川元二、吉村邦彦、
菊田和宏、正宗淳、下瀬川徹、
CF 登録制度のメンバー

[6] 膵嚢胞線維症－各個研究 15:40～15:50（発表 3 分、質疑 2 分）

39. CFTR dele16-17b を持つ嚢胞性線維症患者の STR 解析
研究分担者 石黒洋（名古屋大学総合保健体育科学センター）
中壘みゆき、山本明子、近藤志保、
藤木理代、北川元二、洪繁、
成瀬達
40. わが国の嚢胞性線維症患者の胸部画像所見に関する検討
研究協力者 吉村邦彦（日本赤十字社大森赤十字病院呼吸器内科）
石黒洋、成瀬達、下瀬川徹

[7] 自己免疫性膵炎－共同研究 15:50～16:53（発表 5 分、質疑 2 分）

41. 自己免疫性膵炎の国際コンセンサス診断基準の妥当性に関する評価
研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）
菅野敦、岡崎和一、神澤輝実、
川茂幸、窪田賢輔、西森功、
平野賢二、西野隆義、能登原憲司、
廣田衛久、正宗淳
42. 自己免疫性膵炎の全国調査
研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）
菅野敦、正宗淳、辻一郎
43. 自己免疫性膵炎の再発に対するステロイド維持療法の有用性に関する多施設ランダム化比較試験
研究協力者 西森功（西森医院）
明石隆吉、飯山達雄、熊谷直子、
伊藤鉄英、森岡千恵、大原弘隆、
岡崎和一、川茂幸、神澤輝実、
木原康之、耕崎拓大、阪上順一、
平野賢二、廣岡芳樹、能登原憲司、
水野伸匡、菊田和宏、正宗淳、
下瀬川徹、辻一郎
44. わが国における IgG4 陰性自己免疫性膵炎の実態に関する調査（IDCP/GEL の実態に関する調査）
研究分担者 川茂幸（信州大学総合健康安全センター）
岡崎和一、神澤輝実、能登原憲司、
西森功、大原弘隆、水野伸匡、
菅野敦、平野賢二、正宗淳、
菊田和宏

45. 1型および2型自己免疫性膵炎の組織学的診断基準の確立：炎症性腸疾患症例の組織像からみた2型自己免疫性膵炎の組織学的診断基準についての考察

研究分担者 能登原憲司（倉敷中央病院病理検査科）

川茂幸、岡崎和一、神澤輝実、
西森功、大原弘隆、水野伸匡、
菅野敦、平野賢二、須田耕一、
下瀬川徹

46. 自己免疫性膵炎の治療におけるステロイド以外の免疫抑制剤の有用性に関する検討

研究分担者 大原弘隆（名古屋市立大学大学院地域医療教育学分野）

下瀬川徹、伊藤鉄英、乾和郎、
岡崎和一、神澤輝実、川茂幸、
平野賢二、五十嵐良典、田妻進、
水野伸匡、吉田仁、菅野敦

47. 自己免疫性膵炎の最適治療に関する世界への提言

研究分担者 神澤輝実（東京都立駒込病院消化器内科）

岡崎和一、川茂幸、下瀬川徹

48. LPSPとIDCPの免疫学的相違

研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座・消化器内科学）

内田一茂、能登原憲司、水野伸匡、
池浦司、高岡亮、神澤輝実、
川茂幸、西森功、下瀬川徹

49. 自己免疫性膵炎診療ガイドライン改訂

研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座・消化器内科学）

川茂幸、神澤輝実、伊藤鉄英、
乾和郎、入江裕之、西野隆義、
能登原憲司、久保恵嗣、大原弘隆、
入澤篤志、藤永康成、長谷部修、
西森功、田中滋城、田中雅夫、
白鳥敬子、須田耕一、西山利正、
下瀬川徹

[8] 自己免疫性膵炎—各個研究 16:53~17:33（発表3分、質疑2分）

50. 自己免疫性膵炎とアレルギーとの関係

研究分担者 神澤輝実（東京都立駒込病院消化器内科）

来間佐和子、田畑拓久、千葉和郎、
岩崎将、小泉理美、遠藤佑香

51. 1型自己免疫性膵炎におけるCD19⁺CD24^{hi}CD38^{hi} 制御性B細胞の検討
研究分担者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座・消化器内科学）
住本貴美、内田一茂、光山俊行、池浦司、高岡亮
52. 1型自己免疫性膵炎におけるマクロファージの分布と phenotype についての検討
研究分担者 能登原憲司（倉敷中央病院病理検査科）
内野かおり、和仁洋治、藤澤真義
53. 自己免疫性膵炎診断基準 ICDC ならびに JPS-2011 の有用性の検討
研究分担者 川茂幸（信州大学総合健康安全センター）
丸山真弘、渡邊貴之、小口貴也、金井圭太、伊藤哲也、尾崎弥生、村木崇、浜野英明、新倉則和
54. 『自己免疫性膵炎における内分泌障害』
研究協力者 吉田仁（昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門）
佐藤悦基、山宮知、石井優、岩田朋之、野本朋宏、山崎貴久、湯川明浩、本間直、北村勝哉、今村綱男、池上覚俊、田中滋城
55. 3年以上の維持療法後にステロイドを中止した自己免疫性膵炎の予後の検討
研究分担者 平野賢二（東京大学消化器内科）
佐々木隆、木暮宏史、山本夏代、中井陽介、伊佐山浩通、多田稔、小池和彦
56. 自己免疫性膵炎切除例におけるpanIN病変の検討
研究協力者 増田充弘（神戸大学大学院医学研究科消化器内科学分野）
塩見英之、竹中完、有坂好史、久津見弘、東健
57. 嚢胞性病変を合併したAIP症例の検討
研究協力者 窪田賢輔（横浜市立大学附属病院内視鏡センター）
藤田祐司、関野雄典、細野邦広、中島淳

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）
難治性瘰疾患に関する調査研究班
研究代表者：下瀬川徹

平成 25 年度 第 2 回研究報告会
プログラム

日 時：平成 26 年 1 月 27 日（月）10：30～18：19

会 場：ステーションコンファレンス東京
千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 6 階 602
TEL 03-6888-8080（代表） FAX 03-6888-8062

【 発表に関するお願い 】

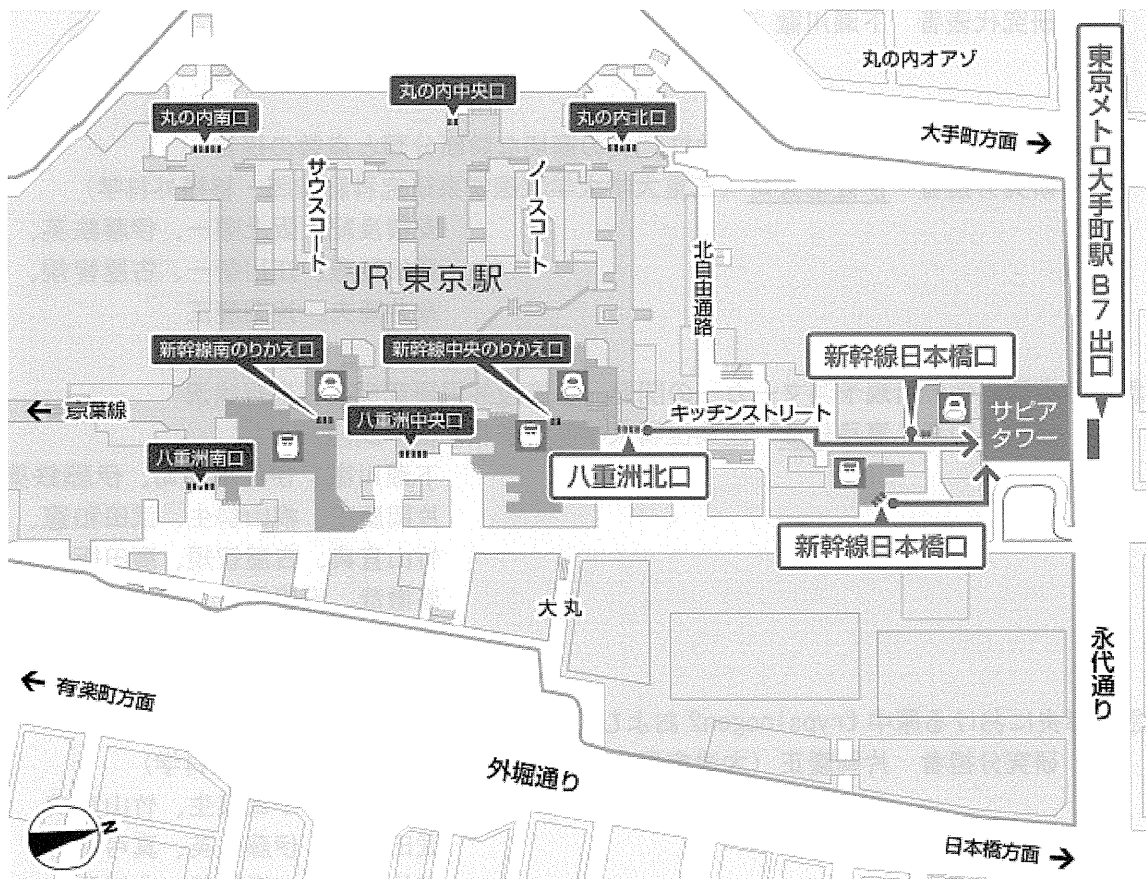
1. 発表データは、あらかじめ平成 26 年 1 月 15 日（水）17：00 までに難治性膵疾患に関する調査研究班事務局（suizo@gastroente.med.tohoku.ac.jp）まで e-mail にてお送りください。
2. PC（Windows に限定）、PowerPoint2007 による、プレゼンテーションのみとします。
3. 発表時間を厳守願います。
（共同研究は 5 分以内、各個研究は 3 分以内となっております）

【 研究分担者の皆様へ 】

研究分担者打ち合わせ会会場は、第 2 回研究報告会 会場隣の 602A 会議室となります。ご留意ください。

【 会場案内 】

サピアタワー周辺地図



八重洲北口改札より徒歩約 3 分、新幹線日本橋口改札より徒歩約 2 分

※ 地下 2～3 階に駐車場がございます。(300 円/30 分)

※ クロークはございませんので、ご了承ください。

10:30 開会の辞
10:32 ご挨拶

研究代表者 下瀬川徹
国立保健医療科学院 様

[1] 急性膵炎—共同研究 10:37~12:22 (発表5分、質疑2分)

1. 急性膵炎、重症急性膵炎の全国調査

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)

濱田晋、正宗淳、廣田衛久、
菊田和宏、佐藤賢一、佐藤晃彦、
辻一郎、栗山進一

2. 重症急性膵炎治療開始の golden time に基づいた診療連携の構築：地域ごとの具体的診療連携の提言

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)

廣田衛久、正宗淳、濱田晋、
武田和憲、片岡慶正、竹山宜典、
伊藤鉄英、真弓俊彦、保田宏明

3. 平成24年度重症急性膵炎医療費受給者証交付申請状況

研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)

正宗淳、菊田和宏

4. 包括的診療報酬制度における重症急性膵炎の適切な診断分類と点数の提言

研究分担者 伊佐地秀司 (三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学)

安積良紀、阪上順一、伊藤鉄英、
武田和憲、江川新一、古屋智規、
糸井隆夫、片岡慶正

5. 急性膵炎重症化の新規予測マーカーの開発：多施設共同研究概要、進行状況

研究分担者 真弓俊彦 (産業医科大学医学部救急医学講座)

下瀬川徹、伊佐地秀司、伊藤鉄英、
片岡慶正、桐山勢生、武田和憲、
竹山宜典、古屋智規、廣田衛久、
峯徹哉、安田英人、斎藤伸行、
白井邦博、横江正道、染谷一貴

6. 急性膵炎における尿中 trypsinogen2 および尿中 TAP 測定の多施設検討

研究分担者 片岡慶正 (大津市民病院、京都府立医科大学消化器内科学)

保田宏明、十亀義生、竹山宜典、
武田和憲、伊藤鉄英、真弓俊彦、
伊佐地秀司、峯徹哉、北川元二、
桐山勢生、阪上順一、正宗淳、
下瀬川徹

7. 急性膵炎重症化早期予知としての perfusion CT の有用性の検討

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

下瀬川徹、伊藤鉄英、乾和郎、
片岡慶正、竹山宜典、阪上順一、
木村憲治、桐山勢生、吉田仁、
児玉裕三、辻喜久、廣田衛久、
森岡千恵

8. 急性膵炎・重症急性膵炎治療における抗菌薬の最適使用に関する指針の作成

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学肝胆膵部門)

伊佐地秀司、武田和憲、佐田尚宏、
阪上順一、古屋智規、下瀬川徹

9. 重症急性膵炎における腸管対策としての経腸栄養

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学肝胆膵部門)

横江正道、真弓俊彦、伊藤鉄英、
伊佐地秀司、武田和憲、下瀬川徹

10. 膵炎局所合併症(膵仮性嚢胞、感染性膵壊死等)に対する診断・治療コンセンサス作成

研究分担者 糸井隆夫 (東京医科大学消化器内科)

佐田尚宏、白鳥敬子、乾和郎、
廣岡芳樹、入澤篤志、五十嵐良典、
向井俊太郎、菅野敦、祖父尼淳、
北野雅之、木原康之、武田和憲、
竹山宜典、真弓俊彦、桐山勢生、
安田一朗、兼田裕司

11. ERCP 後膵炎の疫学調査

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、小俣富美雄、伊藤鉄英、
五十嵐良典、入澤篤志、大原弘隆、
川口義明、木田光弘、宮川宏之、
吉田仁、西森功、花田敬士、
森實敏夫、下瀬川徹

12. ERCP 後膵炎のガイドライン作成

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、木田光弘、花田敬士、
山口武人、伊藤鉄英、森實敏夫、
菅野敦、宮川宏之、川口義明、
杉森一哉

13. ERCP 後膵炎の重症度判定におけるプロカルシトニン、IL-6、HMGB1、sCD14-ST の有用性に関する多施設共同臨床研究

研究分担者 峯徹哉（東海大学医学部消化器内科）

明石隆吉、小俣富美雄、伊藤鉄英、
入澤篤志、大原弘隆、川口義明、
木田光弘、宮川宏之、吉田仁、
西森功、花田敬士、森實敏夫、
真弓俊彦、下瀬川徹

14. 急性膵炎・重症急性膵炎の治療と予後に関する国際比較

研究分担者 阪上順一（京都府立医科大学消化器内科学）

片岡慶正、十亀義生、保田宏明、
児玉裕三、辻喜久、平野賢二、
武田和憲、竹山宜典、伊佐地秀司、
丹藤雄介、真弓俊彦、江川新一、
北川元二、佐藤晃彦、古屋智規、
吉田仁、正宗淳、下瀬川徹

15. 急性膵炎における血液浄化療法の実態と有効性に関する調査

研究分担者 杉山政則（杏林大学医学部外科）

鈴木裕、伊佐地秀司、阪上順一、
竹山宜典、真弓俊彦、古屋智規、
吉田仁、下瀬川徹

16. 急性膵炎における初期診療コンセンサス ポケット版

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科学）

五十嵐久人、木原康之、下瀬川徹、
改訂版作成委員

[2] 急性膵炎—各個研究 12:22~13:02（発表3分、質疑2分）

17. 重症急性膵炎におけるContinuous Plasma Dia-filtration

研究協力者 古屋智規（秋田赤十字病院総合診療科）

江口豊、中永士師明、吉岡豊一、
畠山卓、小澤雅豊

18. 膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）と急性膵炎

研究分担者 木村理（山形大学医学部外科学第一講座）

手塚康二、渡邊利広、平井一郎、
菅原秀一郎

19. DPCデータを用いた急性膵炎の治療法の評価

研究分担者 真弓俊彦（産業医科大学医学部救急医学講座）

染谷一貴、村松圭司、松田晋哉、
伏見清秀

20. DPCデータを用いた急性膵炎の臨床指標の評価
 研究分担者 真弓俊彦（産業医科大学医学部救急医学講座）
横江正道、村松圭司、松田晋哉、
 伏見清秀
21. 医療資源投入量からみた急性膵炎重症度の再考
 研究分担者 伊佐地秀司（三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学）
飯澤祐介、安積良紀、岸和田昌之、
 臼井正信、櫻井洋至、田端正己
22. 急性膵炎初期治療における早期壊死診断の影響
 研究協力者 児玉裕三（京都大学医学研究科消化器内科学講座）
辻喜久、塩川雅広、千葉勉
23. SPINK1ノックインマウスにおけるオートファジー不全と膵炎
 研究協力者 大村谷昌樹（熊本大学生命資源研究・支援センター技術開発分野）
24. ERCP後膵炎の発症・重症化のリスク因子に関する前向きコホート研究
 研究協力者 明石隆吉（熊本地域医療センター・ヘルスケアセンター）

13:02～13:42 昼食 （研究分担者打ち合わせ会／602A 会議室）

[3] 慢性膵炎－共同研究 13:42～15:06（発表 5 分、質疑 2 分）

25. 慢性膵炎の実態に関する全国調査
 研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）
廣田衛久、正宗淳、菊田和宏、
 木村憲治、辻一郎、栗山進一
26. 慢性膵炎遺伝子解析の全国展開
 研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）
 正宗淳、糸潔、中野絵里子、
 五十嵐良典、乾和郎、川茂幸、
 木村理、田妻進、能登原憲司、
 平野賢二、増田充弘、宮川宏之
27. 国際比較を目指した若年性膵炎の実態調査
 研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）
正宗淳、菊田和宏、中野絵里子、
 糸潔、濱田晋

28. Elasticity Imaging (shear wave 法)による膵線維化の定量的評価への試み
研究分担者 廣岡芳樹 (名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部)
小嶋聡一、桐田暁子、堀口明彦、
入澤篤志、竹原康雄、伊藤鉄英、
糸井隆夫、山口武人、春日井俊史、
石川卓哉、伊藤裕也、桑原崇通、
正宗淳、下瀬川徹
29. 「膵石症の内視鏡治療ガイドライン」の改訂
研究分担者 乾和郎 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院消化器内科学)
五十嵐良典、入澤篤志、大原弘隆、
田妻進、廣岡芳樹、藤田直孝、
宮川宏之、佐田尚宏、下瀬川徹
30. 早期慢性膵炎の前向き予後調査
研究分担者 伊藤鉄英 (九州大学大学院医学研究院病態制御内科学)
五十嵐久人、正宗淳、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員
31. 慢性膵炎の断酒・生活指導指針
研究分担者 伊藤鉄英 (九州大学大学院医学研究院病態制御内科学)
肱岡真之、李倫學、五十嵐久人、
丸山勝也、下瀬川徹
32. 膵性糖尿病の診療指針
研究分担者 木原康之 (北九州総合病院消化器内科)
丹藤雄介、阪上順一、江川新一、
伊藤鉄英、成瀬達、下瀬川徹
33. 膵癌の疑いで切除された慢性膵炎 (非膵癌) 症例の Profile 調査
研究分担者 佐田尚宏 (自治医科大学消化器・一般外科)
黒河内顕、糸井隆夫、江川新一、
岡崎和一、阪上順一、能登原憲司、
羽鳥隆、宮川宏之
34. 慢性膵炎と膵癌の関連性に関する調査研究：膵炎手術症例の検討
研究分担者 田中雅夫 (九州大学大学院医学研究院臨床・腫瘍外科)
上田純二、宮坂義浩、大塚隆生、
下瀬川徹
35. 新しい膵外分泌機能検査の開発
研究分担者 丹藤雄介 (弘前大学大学院保健学研究科医療生命科学領域)
今昭人、近澤真司、佐藤江里、
松本敦史、松橋有紀、田中光、
柳町幸、中村光男、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員